

養 氣 軒

ようきけん

『さわやかな笑顔と思いやりの心で、安心、安全な満足される医療をめざします』
そのために、患者さんは言うまでもなく全職員ひとり一人を大切にします。

103 | 新年度体制

●ようきけんとは「病む人の病のみならず心をも癒すことの出来るところ」という意味です。



院長就任挨拶

Greeting

長崎川棚医療センター 院長



植木 俊仁

Toshihito Ueki

この度、藤岡ひかる前院長の後任として、2024年4月1日に院長に就任しました。

私は一消化器内科医として2008年に当院に赴任してきました。いつの間にか16年もの月日が過ぎてしまいました。この間、この地域の医療にどれほど貢献できたのかはなはだ疑問ですが、自分なりのベストを尽くしてきました。

長崎川棚医療センターは2017年に新しい病棟が運用開始となり、本来それに引き続き外来・管理棟も建て替えの予定でしたが、諸事情が重なり未だに新しい外来・管理棟が建つ目途は立たず、古い建物で皆様にご不便をおかけしながら診療させていただいています。

2020年からはコロナ禍もあり、医療を取り巻く環境も大きな変化を余儀なくされました。今後も社会がどういう方向に進んでいくのか予測が困難な中、先の見えない森の中を走るように、私たちも模索しながら前へ進んで行かなければならない状態です。

私の趣味は走ることです。40歳を過ぎメタボへの危機感から始めたウォーキングがきっかけです。500m先のコンビニまでの往復でさえ苦痛でしたが、徐々に距離が延び、ウォーキングがランニングに変わり、走ることが喜びになり、マラソンやトライアスロン、トレイルランニングの大会にも出るようになりました。コロナ禍でしばらく大会がない時期もありましたが、去年は自分の

中で最大の挑戦となる100マイル（160km）のトレイルランニングレースに参加しました。途中「なんでこんなにきついことを好き好んでやっているのか」と200回ほど自問自答し100回ほどリタイアしようかと考えましたが、一緒に走るランナーに励まされ、沿道の温かい応援に励まされ、エイドステーションでのスタッフの温かいもてなしに励まされて、なんとかほぼ二日間かけてゴールすることができました。

走っているときは「もう二度とやらないぞ」と思っていたのに、終わってしまうとまたやりたくなってしまいます。ランニングにはそんな不思議な魅力があります。

今、院長という立場となり、私の中には100マイルレースのスタート地点にいるような恐れ、不安、期待、興奮などいろんな感情が混ざり合っています。走り出しても迷うことの方が多いのかもしれません。つまづき立ち止まることもあるかもしれません。

それでも、この長崎川棚医療センターが地域の皆様にとって、ここで働く職員にとって、なくてはならない存在であり続けられるようにというゴールに向かって、皆様のご協力、応援をいただきながら走っていきたくと考えています。

どうぞよろしくお願いいたします。

2024年4月
長崎川棚医療センター 院長
植木 俊仁

就任のご挨拶



長崎川棚医療センター 副院長

寺田 隆介

Ryusuke Terada



令和6年（2024年）4月に副院長に就任いたしました寺田隆介と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

平成3年（1991年）に長崎大学を卒業し、長崎大学第一外科に入局し、外科医としての研鑽を積んで参りました。当院へは平成17年（2005年）4月に初めて赴任し、以降、約5年3か月間、当院を離れた期間はございますが、今日まで13年以上を当院にて外科医として勤めて参りました。

昨今の当院におきましては、来るべき将来の少子高齢化社会にむけての医療政策の変化に伴い、病床削減（285床より240床）、地域包括ケア病棟増床、障害者病床拡張などの取り組みが行われ、急性期・亜急性

期・慢性期医療をバランスよく担当しながら、今後も地域医療のニーズに答えること、地域の住民の皆様に愛される病院を目指すことを目標に、植木新院長を支えながら、微力ではございますが、努力していきたいと考えます。何卒宜しくお願い致します。

長崎川棚医療センター 看護部長

安藤 内美

Nami Andou



この度、熊本医療センターより昇任で赴任して参りました看護部長の安藤内美と申します。福岡、沖縄、熊本と転勤してまいりましたが、長崎は初めての勤務地となります。

まずは彼杵地区をはじめ長崎の歴史や地域、そして人をよく知ることと思いい職員との会話や、休みの日は近隣へ出かけたり彼杵茶で癒されたりしております。

当院は、地域医療支援病院として地域への貢献、神経筋疾患の政策医療施設としての役割があります。

その役割を果たしていけるよう日々研鑽を積み、安心安全な医療と“よく生きる”を支える看護を提供で

きるよう、全ての看護職員と共に日々努めていきたいと考えております。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

着任のご挨拶

新年度になり、当院にも新しい職員が加わりました。
これからも地域の皆さんに選ばれ安心していただける病院を目指し、
職員一同頑張ってまいります。



Doctor

《医師》

● 総合診療内科医師

新規採用

草野 晋平

初めまして。総合診療内科の草野晋平と申します。
卒後7年目で昨年度は長崎市内の上戸町病院で働いていました。入院・外来いずれでも地域の人々に寄り添った医療が提供出来る様に努力しますので、どうぞよろしくお願いいたします。



Clinical Laboratory

《臨床検査科》

● 細菌血清主任 転任

山川 徹

臨床検査科の山川徹と申します。長崎医療センターから異動して参りました。新たな環境で皆様と協力し、地域医療に貢献していきたいと思っています。最初のうちはご迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが、1日も早く戦力となれるよう精進いたします。ご指導・ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願いいたします。

● 病理主任 転任

西浦 哲哉

この度、長崎医療センターより赴任して参りました西浦と申します。ご迷惑をおかけすることが多々あるかと思いますが、一日も早く皆様のお役に立てるよう精一杯頑張りたいと思っておりますので、ご指導の程よろしくお願いいたします。

● 臨床検査技師 新規採用

奥野 冴乃

4月より臨床検査科に着任いたしました。熊本保健科学大学卒、奥野冴乃と申します。出身は宮崎県です。初めての長崎県に期待と不安でいっぱいですが、沢山の方々と出会い、医療人としての多くの知識・技術を身につけて参りたいと考えております。ご指導の程よろしくお願いいたします。

NewFace
2024!

宜しくお願いします！

Pharmaceutical
Department

《薬剤部》

● 薬務主任 転任

田代 紘士

4月から転勤で参りました田代紘士と申します。
新しい環境・周囲の先生方から学びを得て、地域・患者さんに還元できるよう努めたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



Radiological Department

《診療放射線科》

● 診療放射線技師 転任

永峰 佑一

この度、沖縄病院から異動して参りました永峰佑一と申します。沖縄ということもありダイビングのライセンスを取得しましたが、すぐにコロナが流行し自粛していたため初心者ダイバーです。趣味はサイクリングなので長崎一周をしてみたいです。新しい職場での業務に慣れるまでご迷惑をおかけするかと存じますが、すぐに戦力となれるよう頑張りたいと思います。

Nutrition Management Room

《栄養管理室》

● 栄養士 転任

山下 真喜子

4月から当院の新メンバーとして加わりました管理栄養士の山下真喜子です。入院中の食事支援、退院後の食事療法や療養に向けた栄養管理のサポートができるように頑張ります！どうぞよろしくお願いいたします。





《リハビリテーション科》

Rehabilitation Department

●主任作業療法士 転任

森本 翼

長崎病院より異動して参りました、作業療法士の森本です。前勤務地では高齢期の整形、廃用、神経難病などの患者さんに、自宅退院や施設入所、療養生活への援助を行ってきました。川棚医療センターの理念を学び、医療連携と健全な病院経営に貢献できるよう一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。

●作業療法士 転任

樋口 洸平

熊本再春医療センターから配置換えで参りました樋口洸平と申します。

出身が長崎県ということもあり、地元で働けることがとても嬉しいです。経験年数はまだ浅いですが、精一杯業務に励み、患者さんにも寄り添っていきたいと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。

《看護部》

●看護師長 転任

福田 綾子

西別府病院での看護師長7年を経て、地元長崎へ帰って来ました。前施設では重症心身障がい児(者)病棟・神経難病を中心とした療養と一般の混合病棟を経験しました。療養病床の患者さんが1日1日を大切に過ごすためには、多職種での生活支援が重要です。どうぞよろしくお願いいたします。

●看護師 転任

都留 瞭菜

長崎医療センターより異動になりました。

患者さんに寄り添い、それぞれの患者さんの個性を大切にしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

●看護師 新規採用

水谷 五月

川棚町出身で地元で働けることを喜んでます。他施設での知識・技術を生かして病院の一員として楽しく頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

●看護師 新規採用

山口 楓菜

看護師1年目であり、知識・技術共に未熟だと思いますが、患者さんやご家族との関りを大事にし、信頼を得られるように日々頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

●看護師 新規採用

脇山 慎哉

前職では佐賀県唐津市の病院で勤めておりました。当院では、知識・技術の向上と共に患者さんやご家族との関わりを大切に、看護を提供していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



Nursing Department

●看護師 転任

山中 真美

嬉野医療センターから転任して参りました。

長崎川棚医療センターでは、患者さんやそのご家族の思いに寄り添い、患者さん一人一人がより良い生活を送ることができるに関わっていきたいと思っています。

●看護師 転任

馬田 美里

私は同じ国立病院機構の南九州病院から来ました。地元が長崎県内なので帰ってくる事ができて嬉しく思っています。笑顔を絶やさず頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

●看護師 新規採用

廣瀬 利菜

学生時代の実習で学んだことを活かしながら、日々患者さんとの関わりを大切に、患者さんやご家族に寄り添った看護を提供できるように頑張ります。これからも知識や技術を身に着けるために勉強に励み、努力していきますのでよろしくお願いいたします。

●看護師 新規採用

川山 和希

安心・安全な看護が提供できるよう、日々の学びを大切に、患者さんやご家族の方に信頼していただけるような看護師になりたいと思っています。よろしくお願いいたします。

●看護師 新規採用

香月 乃愛

「患者さん一人ひとりに寄り添い信頼される看護師」をモットーにご指導をいただきながらたくさんを学んでいきたいと思っています。これから日々勉強を欠かさず、成長しながら頑張っていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

《看護部(つづき)》

Nursing Department

● 看護師 新規採用

岩永 あかり

患者さんやご家族の力となれるよう看護を提供していきたいと思ひます。精一杯頑張りまひすので、よろしくお願ひいたします。

● 看護師 新規採用

前川 真奈

看護師1年目で新しい環境に不安と期待でいっぱいですが、当院の看護部理念である“よりよく生きるを支える看護”を実践するために、先輩方からご指導いただきながら、患者さんが安心できる看護を提供できるよう日々努力して参ります。よろしくお願ひいたします。

● 看護師 新規採用

武林 夏子

患者さんやご家族に寄り添った看護を提供できるよう、頑張っていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

● 看護師 新規採用

山口 未羽

看護師9年目になります。早く業務を覚え、患者さんの力になれるよう頑張りまひす。生まれ育った地域で働けるのを楽しみにしてまひす。よろしくお願ひいたします。

● 看護師 新規採用

角田 麻衣

看護師1年目で不安なところが沢山ありますが、先輩方から指導をいただきながら、患者さんや地域の方との信頼関係を築いていくために、安心・安全な看護を提供していけるよう精一杯頑張りまひす。どうぞよろしくお願ひいたします。

● 看護師 新規採用

馬場 加奈子

以前は施設で働きながら看護専門学校に通ってまひました。その経験を活かし、1つ1つの業務を丁寧にに行いながら、皆さまと共に頑張っていまひす。よろしくお願ひいたします。

● 看護師 新規採用

諸岡 ひとみ

4月より看護師として勤務してまひます。1日でも早く業務に慣れ、患者さんやご家族に寄り添った看護を提供できるよう頑張っていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。



《事務部》

Secretariat

● 業務班長 転任

田中 亮

この度嬉野医療センターから来まひた業務班長の田中と申まひす。当院で勤務をさせていただくのは今回が2回目になります。約10年ぶりの勤務になりますが、相変わらず桜がとても綺麗ですね。以前は管理課でお世話になりましたが、今度は企画課でお世話になります。少しでも皆さんのお役に立てるよう頑張りまひすので宜しくお願ひいたします。

● 庶務係長 転任

森 翔一郎

4月1日付で九州医療センターより参りまひた森と申まひす。初めての転勤で少し緊張してまひます。1日でも早く慣れ、皆様のお力になれるよう頑張りまひすのでよろしくお願ひいたします。

● 診療情報管理士 新規採用

靄 菜々美

初めまして。診療情報管理士として勤務することになりました靄菜々美と申まひす。専門学校を卒業して社会人1年目になります。皆様にご迷惑をおかけすると思ひますが、早く仕事を覚えて精一杯頑張りまひす。よろしくお願ひいたします。

● 経営企画係長 転任

長野 奨

4月1日付で嬉野医療センターより配置換で参りまひた長野と申まひす。出身は福岡県で、長崎県での勤務は初めてです。病院運営に貢献できるよう一所懸命に努力いたしますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

● 一般職員 新規採用

牛島 はるか

この度川棚医療センターに入職いたしました牛島はるかです。社会人となり、学生とは違い様々な困難や初めて経験することがたくさんあると思ひます。まだまだ未熟ですが、先輩方と積極的にコミュニケーションを取りながら、早く一人前になれるよう努力してまひす。よろしくお願ひいたします。



NewFace 2024!

新たな風、新戦力の活躍にご期待ください！
皆様の応援、どうぞよろしくお願いいたします。



T o p i c s 【トピックス】

新しい検査機器のご紹介

診療放射線技師長 中尾 徹弘

2024年4月に骨密度測定検査装置を新規に導入いたしました。

骨密度測定検査とは、骨の密度や強度を測定する検査です。骨粗しょう症等の病気で骨の密度や強度が低下すると骨折を起こしやすくなります。検査をすることで骨折リスクを判定し、骨折を予防し適切な治療を実現します。

今回導入したのは最も信頼性が高いと言われているDEXA法の検査が出来る装置です。DEXA法とは、Dual Energy X-ray Absorptiometryの頭文字の略称で、2つの種類のX線を使用する方法です。

当院では骨折した際に日常生活への影響が大きい腰椎と大腿骨頸部を検査します。



《骨密度測定装置 Horizon Wi》